

芭蕉元禄事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十七年五月度 入選句（投稿総数千九百二十七句・一般投句数七百八十四句）

選者 河西 かつら

特選

綿 飴 に 顔 覆 は れ て 祭 の 子 安八郡神戸町 高橋 泰

祭りで賑わう町の出店に大勢の子供達が囲んでいる所がある、甘い香りのする輪の中から出る煙のような綿、それをからめ取って子供の手へ渡す、その子の顔が隠れてしまうような大きな綿飴。祭りの賑わいが感じられて楽しい句。

野 の 香 り 丸 め て 母 の 蓬 餅 福井県福井市 三ツ山 しげ子

摘んで来た蓬、早速母の作る蓬餅、蓬の香りと母の手から生まれた緑色の餅、いかにも春らしいあたたかな句。

母 の 日 や い つ も と 同 じ 母 と を り 養老郡養老町 高木 美保

今日は母の日いつもの同じ平穏な一日、「一緒にいてなにげない会話の中に「いつもと同じ」という中七句の表現がうれしい。

秀逸

藤 棚 を 見 上 げ て 母 と 車 イ ス 大垣市 清水 郁子

た ら い 舟 葉 さ く ら の 橋 く ぐ り け り 京都府京都市 足立 陽子

舟 も 碑 も 風 を ま と ひ て 花 の 冷 え 大垣市 北島 暁子

梨 の 花 風 の 明 る き 城 下 町 愛知県名古屋市 舘野 茂子

遠 足 の 子 ら 満 載 の 渡 し 舟 愛知県尾張旭市 古賀 勇理央

川 ゆ る く 曲 る 花 菜 の 風 連 れ て 福井県福井市 三ツ山 しげ子

学 校 に 慣 れ て 道 草 若 葉 風 大垣市 早崎 美弥子

藤 房 の 長 さ 重 さ を 計 る 風 岐阜市 伊藤 瑞実

昨 日 よ り 今日 の 長 さ や 藤 の 花 大垣市 永井 田鶴子

お 下 が り の 袖 丈 長 し 入 学 児 神奈川県横浜市 龍野 ひろし

入選

薫風に囃子聞こえる裏通り
 葉桜のトンネルくぐるたらいぶね
 大川の堤染めゆく菜花かな
 畦焼の炎みじかく走りけり
 花屑をつけて帰りぬ靴の裏
 混声の歌流れくる牡丹園
 茄子の苗今年かぎりの畑仕事
 丸菓の一つの行方薄暑の夜
 豆飯を好きといふ子ら今日の客
 隧道を抜けて広がる芽ぶき山

養老郡養老町 西脇 俊成
 愛知県名古屋市 横井 由美子
 大垣市 多和田 一徳
 愛知県尾張旭市 古賀 勇理央
 大垣市 鶴田 信子
 大垣市 後藤 ひかる
 大垣市 川瀬 喜梅古
 大垣市 中山 あや子
 大垣市 久富 キヌエ
 大垣市 高石 政明

入選

春耕の青年太刀を振るごとく
 緑蔭やゲートボールの弾く音
 道場に深々礼し卒業す
 新緑の里から里へ一輛車
 廃校に残るオルガン柿若葉
 瀬の音を真下にきいてわらび摘む
 山茶黄の光に山は目覚めたり
 梅花藻の流れに合はす歩巾かな
 美濃和紙の祝の家並薄暑光
 ゆつくりと桜の傘や開きたる

東京都世田谷区 関戸 信治
 大垣市 尾関 逸子
 不破郡垂井町 内海 白涛
 大垣市 久保田 悟義
 大垣市 今津 正元
 大垣市 多賀 英華
 愛知県名古屋市 小松 とみゑ
 愛知県名古屋市 小谷 隆子
 大垣市 伊藤 英司
 高知県須崎市 野中 泰佑

選者吟

花は葉に毘沙門天の銚の塵

かつら